

【お知らせ】

新型コロナウイルス感染への対応と日本原水協の活動について

2020年4月8日 原水爆禁止日本協議会

新型コロナウイルス感染の影響により健康、仕事、生活で被害を受けている内外のすべてのみなさまに心からのお見舞い申し上げます。

グテーレス国連事務総長も言うように、この問題は、第二次世界大戦の終結以来、これまで人類が経験してこなかったほどの深刻な影響をもたらしており、世界の政府と市民社会が協力し、立ち向かわなければなりません。

残念ながら、他方では、いまも1兆7390億ドル（約190兆円）もの巨額の資源が軍事費に費やされ、世界の紛争に油を注いでいます。世界の核保有国、とりわけ国連安保理事会の五つの常任理事国は、核不拡散条約（NPT）の締約国として、「自国の核軍備の完全廃絶」を実行する責任を課されていますが、実際には、義務を果たさないだけでなく、使い易い新たな核兵器の開発・配備や既存の核兵器の近代化などを進めています。

新型コロナウイルス、気候変動、世界的な格差の拡大など、人類の生存と地球の未来にも関わるこれらの問題を前に、世界の国々は市民社会と協力し、連帯してこれらの問題の解決にあたり、そのためにも核兵器やその他の大量破壊兵器の禁止・廃絶、武力対立の停止、紛争問題の話し合い解決に進むべきです。そこから生まれる膨大な資源を、人々の暮らし、福祉、教育へと転換すべきです。

七都府県に緊急事態宣言を受けて、新型コロナウイルス問題を克服するため、私たち日本原水協も必要な活動の制限や活動時間の短縮をおこないます。当面、宣言の敷かれている間（5月6日まで）、事務所の活動は午前10時から午後5時までとし、土、日、休日は閉鎖します。

同時に、原水爆禁止の問題は、新型コロナや気候変動と同じように、人類と地球が直面する緊急かつ死活の問題です。その活動を保証するため、私たちは、オンラインでの連絡、自宅作業などを含め、活動力を維持します。お問い合わせなどがございましたら、必要な連絡はEメールなどでお寄せ下さい。

【連絡先】 Eメール antiatom55@hotmail.com
電話番号 03-5842-6031 ※平日のみ